

# 鳥取県病原微生物検出情報（令和6年11月検出分；検体採取 令和6年10,11月）

令和6年12月13日  
鳥取県衛生環境研究所

## 1 インフルエンザ

臨床診断名がインフルエンザの検体4件（検体採取11月上旬・中旬）について検査を実施したところ、4件ともA(H1)pdm09が検出された。

表1 2024/2025シーズン鳥取県インフルエンザ検出情報

検体採取時期		検体採取場所	検出数	A型別、B系統別					備考
年	月日			A(H1N1)pdm09型	A H3型	B victoria	B 山形	B 系統不明	
2024	9月3日	西部	1	1	0	0	0	0	
	11月6日	西部	1	1	0	0	0	0	
	11月14日	西部	1	1	0	0	0	0	
	11月15日	西部	1	1	0	0	0	0	
	11月19日	西部	1	1	0	0	0	0	
病原体定点PCR検査合計 (2024/9/2～現在)			5	5	0	0	0	0	

全国のインフルエンザ患者から分離・検出されたウイルスについては、国立感染症研究所の病原微生物検出情報（12月6日作成）によると、2024/25シーズンはA(H1)pdm09型が最も多く検出されており、次いでA(H3)型が検出されている。

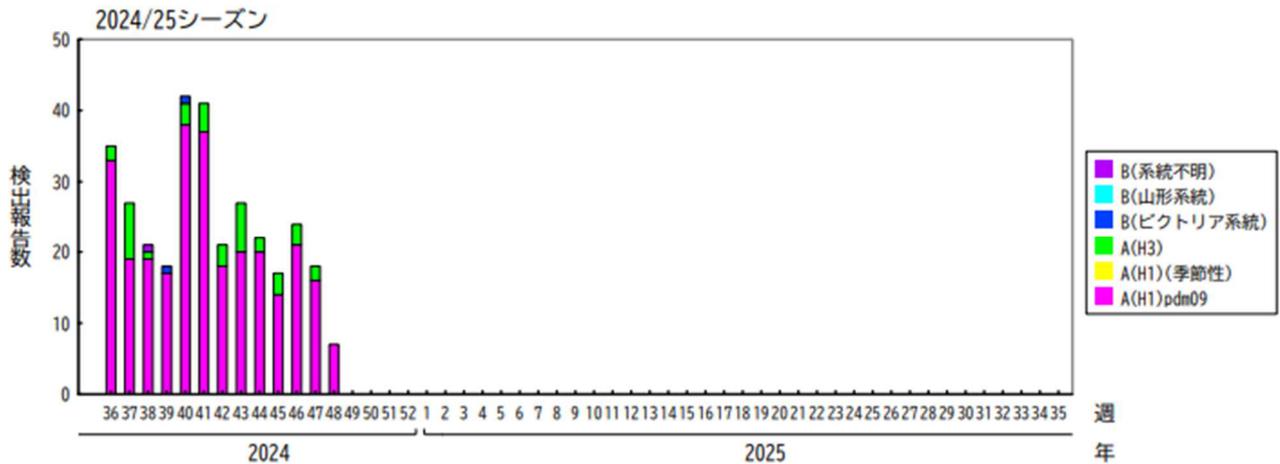


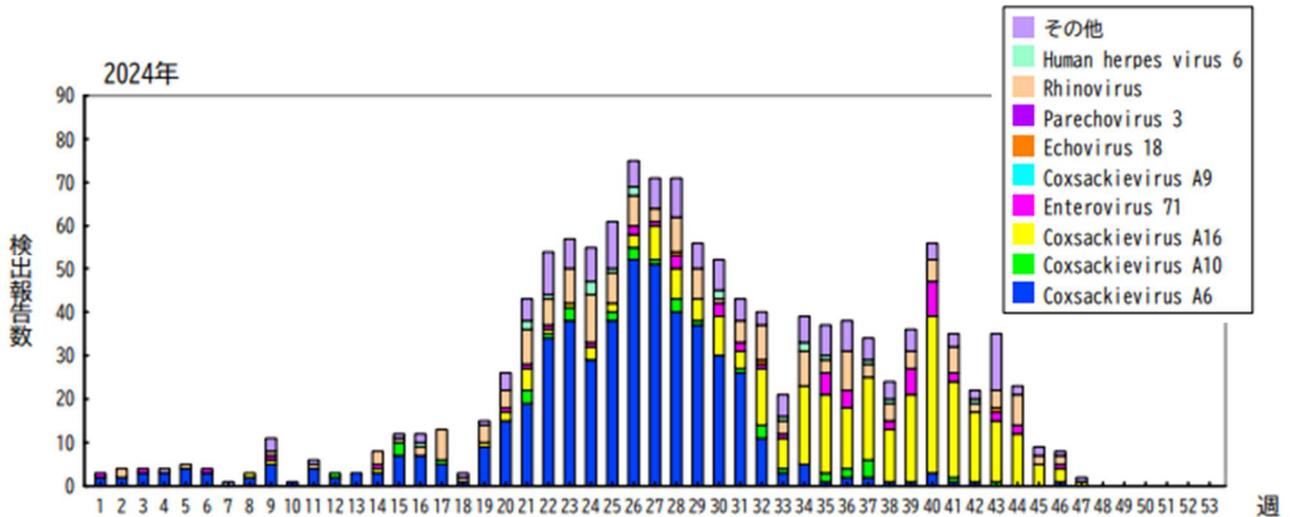
図1 週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数（2024/25シーズン）  
出典：国立感染症研究所病原微生物検出情報（2024年12月6日作成）

## 2 感染性胃腸炎

臨床診断名が感染性胃腸炎の検体3件について検査を行ったところ、1検体からサポウイルス（型不明）が検出された。他の2検体はノロウイルス、サポウイルス、A群ロタウイルス、C群ロタウイルス、アデノウイルス（40/41型）、アストロウイルスのいずれも検出されなかった。

### 3 手足口病

臨床診断名が手足口病の検体 3 件について検査を行ったところ、2 件からコクサッキーA16 型が検出された。コクサッキーA16 は、2023 年、2024 年いずれも手足口病から上位で検出されている代表的な型の 1 つである。1 件からはエンテロウイルス（型不明）が検出された。



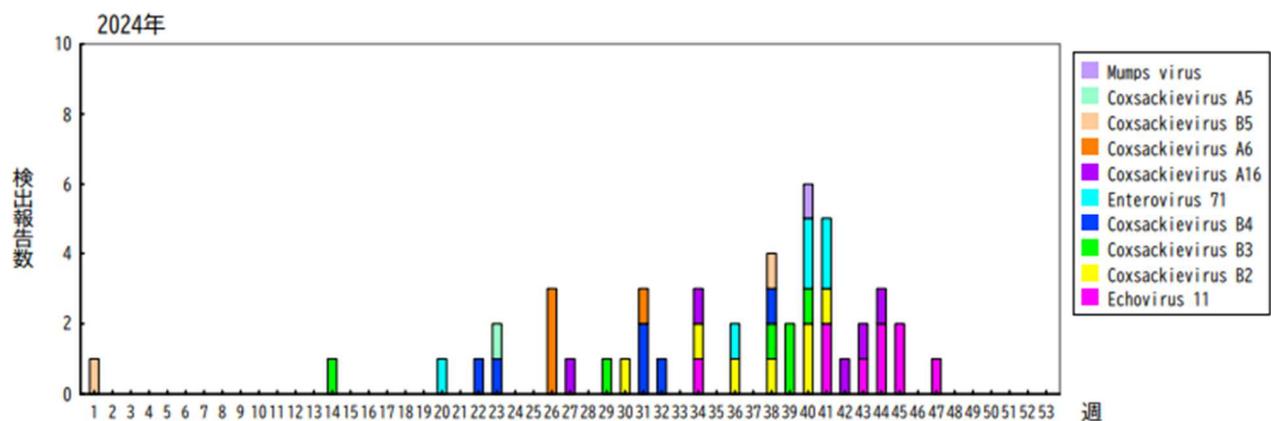
出典：国立感染症研究所 IASR 速報グラフ（2024 年 12 月 10 日作成）より抜粋

### 4 流行性角結膜炎

臨床診断名が流行性角結膜炎の検体 1 件について検査を行ったところ、アデノウイルス（8 型）が検出された。

### 5 無菌性髄膜炎

臨床診断名が無菌性髄膜炎の検体 1 件（新生児）について検査を行ったところ、便からエンテロウイルス（エコーウイルス 11 型）が検出された。ヨーロッパに続いて日本でも 2024 年夏以降新生児重症肝炎やそれに伴う死亡例の情報があり、12 月 3 日に厚生労働省から新生児におけるエコーウイルス 11 型（E-11）感染症について、注意喚起の事務連絡が発出されている。



出典：国立感染症研究所 IASR 速報グラフ 週別無菌性髄膜炎患者からの主なウイルス分離・検出報告数、2020～2024 年（2024 年 12 月 6 日作成）より抜粋